

## 東京都立産業技術高等専門学校

### 平成 29 年度「学生による授業評価アンケート」の結果について

#### 1. はじめに

東京都立産業技術高等専門学校では、各教員の教育能力を高めることを目的にした取り組みの一環として、平成 21 年度から「学生による授業アンケート」を実施してきた。本年度も、本科及び専攻科の全授業を対象として行われ、ほぼ 100%に近い学生から回答を得ている。本報告は平成 29 年度の「学生による授業評価アンケート」の結果を報告するものである。

#### 2. アンケートの実施概要・内容・形態

##### (1) アンケートの実施概要

- ◎ 調査目的：授業の実態を各教員が把握し、それぞれの授業改善への努力に役立てること
- ◎ 調査対象：産業技術高専で開講している本科及び専攻科の全授業
- ◎ 回収率：ほぼ 100%

##### (2) アンケート内容

座学系は質問 1 のみ、実技・実習系は質問 1, 2 が学生の自己評価で、それ以降が授業の評価である。

##### <座学系>

- 質問 1. 授業時間外でもこの科目の勉強をするように努めた
- 質問 2. 授業中、勉強をしやすい雰囲気があった
- 質問 3. 講義の仕方が明瞭でわかりやすかった
- 質問 4. 板書や掲示資料は見やすかった
- 質問 5. 授業の中で授業内容、言判面方法等(シラバス)についての説明があった
- 質問 6. 授業内容や評価方法はシラバス通りに適切であった
- 質問 7. 総合的にこの授業には満足できた
- 質問 8. 教科書・指導書・プリントは役に立つ教材であった
- 質問 9. この授業によって、この科目に対する力がついた(達成感があった)
- 質問 10. 教員は学生の方に視線を向けて話していた
- 質問 11. この授業によってその関連する教科に興味や必要性を感じることができた

##### <実技・実習系>

- 質問 1. 実技や実習に遅刻することなく積極的に取り組んだ
- 質問 2. 実技や実習にふさわしい服装で臨んだ
- 質問 3. 教員は装置や器具の使用方法を適切に指導していた
- 質問 4. 提出した課題等に対して十分なコメントが返ってきた

- 質問 5. 授業の中で授業内容、言判面方法等(シラバス)についての説明があった  
質問 6. 授業内容や評価方法はシラバス通りに適切であった  
質問 7. 総合的にこの授業には満足できた  
質問 8. 教科書・指導書・プリントは役に立つ教材であった  
質問 9. この授業によって、自分の技術力・能力が上がったと感じた  
質問 10. 教員は学生の方に視線を向けて話していた  
質問 11. この授業によってその関連する教科に興味や必要性を感じることができた

### (3) <回答方法>

上記質問に対し、評価が肯定／否定のどちら寄りであるのかを明確にするために、学生は下のような4段階で回答し、評価点数は①を1点、②を2点、③を3点、④を4点とした。

- ① あてはまらない    ②あまりあてはまらない    ③ややあてはまる    ④あてはまる

### (4) アンケートの実施形態

学生は、学生版の校務支援システムにログインして「授業アンケート」へと進み、自分が履修しているすべての科目について上記の質問に回答した。また、自由意見があればそれを記入した。回答に際しては、各自のIDでログインしているが、アンケートの回答と記入者を結び付けることはない旨を伝えている。

学生がアンケートに回答すると、その結果は直ちに校務支援システム上の教員ページの「アンケート集計結果」に反映され、各教員は自身の授業の実態を把握できる。

## 3. アンケートの結果

以下に、本科生対象の座学系と実技・実習系それぞれのアンケート結果の平均値を示す。平均値のほとんどは「3」を越えており、授業が一定の水準以上になるように各教員が努力を続けているとすることができるだろう。質問5および6の評価は高く、授業がシラバスに沿って計画的に進められていることも示されている。一方、座学系での質問1「授業時間外でもこの科目の勉強をするように努めた(復習など)」などの自己評価項目はやや点数が低く、学生の学ぶ姿勢を向上させる努力に関しては、なお工夫の余地があると思われる。座学系に比べて実験実習系は総じて点が高く、コースによるばらつきも少ないところには高専の特色がよく表れていると言えるだろう。

座学系

質問 番号	質問 内容	一般科目（理系）		一般科目（文系）		機 械 シ ス テ ム 工 学 コ ー ス	生 産 シ ス テ ム 工 学 コ ー ス	電 気 電 子 工 学 コ ー ス	電 子 情 報 工 学 コ ー ス	情 報 通 信 工 学 コ ー ス	ロ ボ ット 工 学 コ ー ス	航 空 宇 宙 工 学 コ ー ス	医 療 福 祉 工 学 コ ー ス	全 体
		品川	荒川	品川	荒川									
1	授業時間外でもこの科目の勉強をするように努めた(復習など)	3.16	3.18	2.81	3	3.06	3	3.15	3.06	3.09	3.35	3.18	3.26	3.09
2	授業中、勉強をしやすい雰囲気があった	3.33	3.27	3.15	3.23	3.22	3.25	3.29	3.27	3.25	3.44	3.27	3.27	3.26
3	授業の仕方が明瞭でわかりやすかった	3.3	3.26	3.18	3.27	3.16	3.2	3.14	3.17	3.19	3.38	3.22	3.23	3.23
4	板書や掲示資料は見やすかった	3.4	3.29	3.21	3.27	3.23	3.22	3.22	3.24	3.21	3.41	3.23	3.25	3.27
5	授業の中で授業内容、評価方法等(シラバス)についての説明があった	3.89	3.86	3.74	3.83	3.72	3.79	3.84	3.84	3.86	3.9	3.8	3.84	3.82
6	授業内容や評価方法はシラバス通りであった	3.58	3.43	3.42	3.39	3.43	3.45	3.48	3.49	3.44	3.57	3.32	3.42	3.45
7	総合的にこの授業には満足できた	3.37	3.3	3.2	3.3	3.21	3.23	3.22	3.22	3.24	3.4	3.24	3.26	3.27
8	教科書・プリントは役に立つ教材であった	3.4	3.37	3.29	3.34	3.29	3.33	3.28	3.29	3.34	3.49	3.27	3.32	3.33
9	この授業によって、この科目に対する力がついた(達成感があった)	3.28	3.25	3.09	3.2	3.16	3.17	3.16	3.16	3.21	3.4	3.22	3.23	3.21
10	教員は学生の方に視線を向けて話していた	3.52	3.38	3.45	3.39	3.38	3.4	3.42	3.45	3.38	3.52	3.3	3.36	3.41
11	この授業によってその関連する教科に興味や必要性を感じる事ができた	3.39	3.32	3.18	3.24	3.25	3.29	3.26	3.26	3.28	3.42	3.27	3.32	3.29

実技・実習系

質問 番号	質問 内容	一般科目（理系）		一般科目（文系）		機 械 シ ス テ ム 工 学 コ ー ス	生 産 シ ス テ ム 工 学 コ ー ス	電 気 電 子 工 学 コ ー ス	電 子 情 報 工 学 コ ー ス	情 報 通 信 工 学 コ ー ス	ロ ボ ット 工 学 コ ー ス	航 空 宇 宙 工 学 コ ー ス	医 療 福 祉 工 学 コ ー ス	全 体
		品川	荒川	品川	荒川									
1	実技や実習に遅刻するこ となく積極的に取り組ん だ	0	0	3.56	3.39	3.64	3.59	3.59	3.58	3.63	3.58	3.45	3.62	3.53
2	実技や実習にふさわしい 服装で臨んだ	0	0	3.71	3.54	3.72	3.67	3.54	3.6	3.75	3.64	3.52	3.55	3.62
3	教員は装置や器具の使用 方法を適切に指導してい た	0	0	3.62	3.37	3.45	3.62	3.34	3.59	3.66	3.52	3.42	3.55	3.51
4	提出した課題等に対して 十分なコメントが返って きた	0	0	3.32	3.2	3.33	3.48	3.32	3.53	3.69	3.48	3.33	3.46	3.36
5	授業の中で授業内容、評 価方法等(シラバス)につ いての説明があった	0	0	3.86	3.77	3.75	3.91	3.69	3.87	3.94	3.86	3.85	3.89	3.84
6	授業内容や評価方法はシ ラバス通りであった	0	0	3.63	3.4	3.51	3.66	3.39	3.54	3.73	3.55	3.46	3.53	3.53
7	総合的にこの授業には満 足できた	0	0	3.45	3.24	3.22	3.52	3.29	3.43	3.63	3.45	3.36	3.38	3.38
8	教科書・指導書は役に立 つ教材であった	0	0	3.17	3.13	3.28	3.52	3.27	3.43	3.68	3.49	3.35	3.4	3.31
9	この授業によって、自分 の技術力・能力が上がっ たと感じた	0	0	3.17	3.15	3.22	3.47	3.18	3.39	3.54	3.43	3.35	3.32	3.28
10	教員は学生の方に視線を 向けて話していた	0	0	3.58	3.32	3.44	3.54	3.44	3.48	3.68	3.48	3.38	3.52	3.47
11	この授業によってその関 連する教科に興味や必要 性を感じる事ができた	0	0	3.27	3.18	3.4	3.53	3.28	3.46	3.63	3.49	3.37	3.43	3.35